

令和7年9月30日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口 常雄

き ず な

す 住 み よ い げん 元 き な 緑 の 郷 大 草 野

かかし制作 9月21、23、27、28日 各部会が展示に向けて奮闘中！

この事務局だよりでもお知らせしてきたように、今年は、大草野小学校開校150周年の年に当たります。そこで、大草野小学校に因んだテーマを各部会で決めて、案山子の制作をすることになりました。

9月中旬になっても熱中症警戒アラートが各地で出されるような状況ですが、各部会が、部会長を中心に一つになり、150周年記念と言うこともあって、かかし祭りをぜひ成功させようと

目の色を変えて頑張っています。

昨年は、国スポが開催されたので、展示場所を市の貸し農園「うれしガーデン」で行いました、しかし今年は、もとスパーすぎみつの跡地と小学校グラウンドの間にある空き地を借りて展示します。10月12

日(日)から26日(日)までの2週間となっています。校区の皆さん、家族そろって会場へおいでください！

21日(日)は、公民館活動部会、23日(火)は地域づくり部会、27日(土)は健康福祉部会、28日(日)は総務広報部会と環境整備部会が制作を行いました。

それぞれの部会が、作ろうとするテーマに向けて、声を掛け合って、童心に帰って楽しく作業されているのを見てると、これ

がいい仲間づくりになるんだな、と感じました。

青少年育成部会は、10月4日(土)に小学校で制作の予定です。それに昨年から参加いただいている和光幼稚園の作品も展示されます。

福田園長が、子どものように目をキラキラ輝かせて制作にあたっておられますので出来

上がりを楽しみにしたいと思います。各部会は、10月11日(土)までに展示を完了する予定です。重ねてのお願いです！今回は小学校のすぐそばでもあり分かりやすい場所です、しかも、駐車場も広いのでぜひぜひ一度はご覧ください。



地域づくり部会の皆さん



公民館活動部会の皆さん



環境整備部会の皆さん



健康福祉部会の皆さん



7年度 4回目の除草作業 防災広場！ 9月20日(土)

雨模様のため、学校グラウンドから先に！

草刈隊の任務は、そのほとんどが夏場に果たすことになります。だから、大量に汗が出ます。事務局としては、参加の皆さんの健康と安全を第一に考え、水分とエネルギーの補充を常に考えています。

草刈隊員は、大草野に対する愛郷心から参加していただいていますので、その気持ちを大切に、喜んで参加してもらい、楽しく元気に続けていければと思います。

あいにく、朝から雨模様でしたが、朝6時前の「決行しましょう！」という会長からのメールで、まず防災広場よりも学校のグラウンドを優先して草刈りするために、学校に集合しました。私たちが草刈りをする間は、いい具合に雨が小康状態になりました。一休みしてグラウンドの外側法面まで済ませて、半数は、防災広場へ！ 雨がパラついていましたが、なんとか目



標までの草刈は出来ました。雨の場合は、普段は順延するのですが、今年は後の日程も詰まっていたので、強行しました。防災広場までの道路の舗装工事が終了しました。これからもっと使いやすい広場になると思います。草刈隊の皆さん、濡れながらの作業お疲れ様でした、有り難うございました！

第16回 グラウンドゴルフ大会 (回覧板にて参加者募集)

日時：11月16日(日)8時15分集合 競技開始：9:00

場所：大草野防災広場(南上区 洸野陶土 裏)

※申込期限は10月31日(金) (子ども大人も、誰でも参加できます！)

主催：大草野地域コミュニティ運営協議会

主管：公民館活動部会



ホタル人工池 完成しました！ 9月11日(木)

令和5年度から、市の補助事業である「きらり、ブラッシュアップ事業補助」を受けて3年間に亘って工事を行ってきた、ホタル人工池が完成しました。令和5、6年度は上段の3段を、7年度は下段の2段を行いました。施工前は、ブルーシートなどで水を溜めていましたが、どうしてもどこからか漏水していて、雨が長く降らない年は、干上がっていました。床面をコンクリート張りにして側面は建築ブロックで細長い水路状に出来上がりました。前年迄に出来上がった上3段には、今年、4年生の児童たちが幼虫を放流しました。来年のシーズンが楽しみです。

これで一応池の方の手当ては終わりました、あとは安定して水を確保するにはどうするか？ 水源の手当てが、課題です。

<<編集後記>> 「目先の話ばかり」

自民党の総裁選がニュース番組の冒頭に報じられる。単一の政党のトップを選ぶという、身内の中の争いのなかに、である。もちろん、その党が比例第一党だから、即、総理大臣を選ぶことに繋がることになるからだろうが、果して、国民は自民党総裁がそのまま総理に相応しいと、現時点で思っているのだろうか？

それほどの興味もなくニュースを見ていると、メディアがテーマを決めて、そういう質問の仕方をしているからかも知れないが、どの候補者も目先の話ばかりで、「国家百年の大計」は殆ど聞けない。だから、「スゲエ！」と感動することは殆どない。

70歳を超えた私がそう感じるのだから、若い人は尚更そうだろうと思う。政治家に成ることの面白味を教えてくれる政治家が、今はもう誰もいなくなってしまった状態なのでは？ 外国から聞こえてくる話も、わがままなヤンキーや、大国の狡猾で臆病な侵略者、報復に名を借りた殺戮者などの話ばかりで、若者が未来に期待を持てないのが想像できる。

日産のCMの言葉を拝借すれば、「日本てき、ワクワクして、グツグツツつてなつて！」という言葉を使いたくなるような国にならないのだろうか？

せめて、子どもにはそんな気持ちを持つて欲しい気がする。ある番組で、「次に総理になつて欲しい人は？」という質問に、「AIの安倍さん！」と回答していた人がいたが、現状が人材不足だ、と言っているのじゃないか？

この状況は、地方も同じだと思えますが、この先、一番信頼されるのは、やっぱりAIロボットでしょうか？